

IRO (International Race Officer) を申請する方へのガイダンス

1. IRO の資格について

セーリング・イベントは、選手、スポンサー・実行委員会・ボランティア等大会運営に携わる多くの人たち、およびレース/プロテスト/テクニカル各委員会からなるレース・オフィシャル（競技役員）により支えられています。WS (World Sailing) レース・オフィシャル資格制度の経緯を見ると、早くからジャッジ資格についてはルール解釈の標準化、国際、国内の資格整備が行われてきたのに対し、レース・マネジメントについては未整備の部分が多く残っていましたが、近年、レース・オフィサー資格として整備が進んできました。

レース・オフィサー資格は、レース・マネジメントに関して世界共通のルールに基づいて大会運営やレース運営の方法を標準化するために設けられた制度です。国内資格として LRO、ARO、NRO があり、国際資格として IRO があります。

IRO は個人が取得する資格なので、申請は全て自分の責任で行うことが大原則ですが、個人で進められるところと、MNA (Member National Authority = JSAF) のサポートが必要な部分とがあります。WS が定める要件では、初めての認定の際には MNA の推薦 (Endorsement) が必要とされています (その後の更新申請からは MNA の推薦は不要)。そのために、決められた期日までに JSAF に推薦申請を行い、JSAF 内の手続きを経て理事会で承認が成され (ただし理事会が適時に開催されない場合には、会長決裁でも可とされています。

「JSAF 推薦基準」参照)、そのうえで JSAF が WS に対し推薦を行います。これが「JSAF のサポートが必要」と述べた部分です。レース・マネジメント委員会は、この JSAF 内手続きのなかで、推薦に必要な基準 (別途公示される、JSAF 「World Sailing インターナショナル・レース・オフィサー (IRO) 候補者 の推薦基準」 (=略して「JSAF 推薦基準」)) を満たしているかどうかの審査に関わります。

初めて申請する人には、この手順を理解するだけでも大変なので、以下に、この時間と手間のかかる手続きを進めやすくするよう、注意点をまとめてみました。

2. JSAF への手続き (推薦申請)

- 2.1 JSAF 推薦の申請の期限は毎年6月末日です。JSAF 事務局必着 (eメール可) となっています。
- 2.2 通常は毎年 **5月初旬**ころまでに、「IRO 候補者の推薦基準」という文書 (=「JSAF 推薦基準」) が [JSAF ウェブサイト](#) に掲示されます。JSAF の推薦を受けるためには、この基準を満たしていることが必要です。本文書は各自ダウンロードし、熟読してください。
- 2.3 推薦申請には、以下の文書を JSAF 事務局 (jimukyoku@jsaf.or.jp) にメールで提出します。
(6/末必着)
 - ① JSAF IRO 推薦申請書 ([JSAF ウェブサイトのレース・マネジメント委員会](#)からダウンロード)
 - ② JSAF 加盟団体 (県連) から2件以上と、特別加盟団体 (国内クラス協会、階層別団体、ヨットクラブ等) から1件以上の推薦状。
 - ③ IRO レファレンスのコピー (WS システムからハードコピー)。6 末時点で未取得の場合、レファレンス取得予定の大会を①推薦申請書に記載のこと。

以上のように、JSAF に推薦申請をするためには、次項で述べる WS の申請手続きをかなりの程度 (レファレンス等) 進めていないと出来ないことに注意してください。では、WS の要件を次に見ていきましょう。

3. WS の申請手続き

IRO を含むレース・オフィシャルの管理については WS Regulations に規定されています (Regulation 31)。下記 URL からダウンロードし、参照してください。

<https://www.sailing.org/inside-world-sailing/rules-regulations/constitution-regulations/>

2022 年版 Regulation 31 では、今年の IRO 申請期限は 9 月 1 日となっています。それまでにすべての項目をクリアしているか、またはクリアする目途が立っている必要があります。

「目途が立っている」という意味は、次項で述べる資格要件については、当該年の 10 月 13 日分まで含めることができることになっているためですが（資格要件の項参照）、少なくとも 9 月 1 日の時点では、実績を積むための大会の OA から、受け入れの確約が取れている必要があります。もちろん、レファレンスがポジティブ（合格評価）になるかどうかはわかりませんが、それは構いません。

6 月末日期限の JSAF への推薦申請についても同様ですが、6 月の時点では、確約はまだもらえていなくとも、大会 OA に受け入れのお願いをしているところまでは出来ていることが必要です（でない、実現はかなり難しいでしょう）。

3.1 システム登録

IRO を含む WS レース・オフィシャルズ申請は、オンライン・システムにより行われます。IRO 資格申請の為に必要な要件や手続きについては毎年更新されるので、必ず自分で WS ウェブサイトを確認してください。

WS ウェブサイト→「OUR SPORT」→「RACE OFFICIALS」のページから International Race Officer (IRO) を選び、そこにある「Become an International Race Officer」へと進み、「Find International Race Officer Application Documents」をクリックします。通常は毎年 2 月下旬に、このページの中に「Application Manual」いう名の文書が掲示され、その中にオンライン申請のプラットフォーム（オンライン・システム）への URL および入力の仕方が記載されています。

申請過程の始めとして、プラットフォームの URL をクリック、自身のアカウント（マイページのようなもの）を登録します。手順は、システムの指示に従って進めれば大丈夫です。

3.2 資格要件

同時にウェブサイトには、その年版の各種レース・オフィシャルの資格要件、申請手順を規定した「Race Official Roles, Qualifications and Competences」(以下「RQC」) という文書も掲示されます。これを精読し、自分が要件を満たしているか、要件を満たすにはどうしたらよいか、確認してください。

IRO を含む WS レース・オフィシャルズ申請では、「過去 4 年間」の実績が要件となりますが、RQC ではその期間のことを“Designated Period”（指定期間）と呼んでいます。2022 年申請の場合は、2018 年 10 月 14 日から 2022 年 10 月 13 日と規定されています。

2022 年度版「RQC」から、IRO に特化した資格要件の要点をまとめると、以下のようになっています。

- i) 指定期間に 1 回以上、WS Race Management Seminar に参加。
- ii) 指定期間に WS の IRO テストに合格していること。
- iii) 指定期間に、海上でのレース運営に責任を負うレース・オフィサーとして、4 つ以上の「主要大会」、および 4 つ以上の「その他の大会」に参加。
- iv) レース・オフィサーを務めた「主要大会」から 1 件、クラス協会または主催団体による推薦状を取得。
- v) レース・オフィサーを務めた大会から、少なくとも 3 件の「IRO レファレンス・フォーム」（オン・ザ・ウォーター・アセスメント）を取得。
「3 件」については、以下の条件を満たす必要があります。
 - 異なる大会の異なるレース・オフィサー（通常は IRO、PRO がいる大会では PRO）によるアセスメントであること
 - 3 件のうち直近 2 件は「IRO スタンダード（合格）」の評価であること。
 - 2 件以上は IRO によるアセスメントであること。
- vi) 水域や国内レベルで、レース・マネジメント指導の実績があること。

「主要大会」の定義が、RQC に記述されています。こちらも参照してください。
RQC は毎年更新されます。IRO を目指す方には、ぜひ自分で確認するようにしてください。

3.3 各フォームの要領

- i) Race Management Seminar (通称 IRO セミナー) への参加と試験の合格
プラットフォームに記入欄があります。
- ii) レース・オフィサーとしての活動実績
活動実績を提出するフォームは、上記プラットフォームとは別に、「Become an IRO」のページから「**International Race Officers Application - Event List**」というフォームをダウンロードして記入、プラットフォームに貼り付けます。
- iii) 国際クラス協会または主催団体からの推薦状
活動実績に記載の「主要大会」から、少なくとも 1 件、推薦状を取得します。大会時にその主催団体(クラスの世界・大陸別選手権大会であればその国際クラス協会)に依頼しておき、3.1 項で説明したプラットフォームに入力してもらいます。
- iv) 3 件以上の IRO レファレンス
 - レファレンスを依頼するレース・オフィサー (RO) には、大会が始まる前に必ず、その旨を伝えてください。そうでないとその RO はあなたの評価を付けることができません。
 - レファレンス・フォームもオンラインで入力するようになっています。「Become an IRO」のページに「**Event Reference Manual – Applicant**」という文書がありますので、その指示に従って進めてください。
 - 実はこのレファレンス・フォームは上述の申請プラットフォームと同じシステムです。レファレンスは IRO 申請の 4 年前(「指定期間」参照)からカウントできます。したがって、IRO を目指そうと決めた時点で、早い段階からシステム登録(アカウント作成)をしておけば、レファレンスや大会活動実績を積み上げて登録していくことができるので、ぜひ活用してください。
 - レファレンスの流れは：
申請者がシステム上でリクエスト(大会開始前までに) → 当該 IRO にシステムから連絡が行く → IRO が入力 → 申請者に結果を通知 → 同時に WS に記録が残る。
 - レファレンスは、大会最終日から 1 か月以内に WS 宛提出(システム入力)される必要があるので、レファレンスを依頼した RO には、当然知っているとは思いますが、その旨注意喚起してください。
- v) その他
 - 申請には WS の Sailor ID が必用です。Sailor ID に資格要件はありません(いつでもだれでも取得できる)が、番号が発行されるまでに 3 週間程度かかるので、事前に登録しておくことをお勧めします。
 - プラットフォームに JSAF 連絡先を記入する場合には、必ず事務局 e-mail アドレスとすること。 jimukyoku@jsaf.or.jp
 - JSAF 推薦申請書には同様の項目を記入する欄がありますが、JSAF としての審査に必要なため、お手数ですが記入をお願いします。

以上

JSAF レース・マネジメント委員会は、あなたの IRO 申請を応援します。ご不明な点は、JSAF レース・マネジメント委員会 IRO 小委員会 (race@jsaf.or.jp) まで、遠慮なくお尋ねください。ご成功をお祈りします。